

いのむれやま  
**猪群山**

 ストーンサークルで  
 知られる神秘的な山
**Data**
 歩行時間  
 2時間10分 (常盤)

 2万5千分1地形図  
 香々地
**Access**

- ①**常盤登山口**:豊後高田市から真玉方面に向かい、県道654号へ。ほどなく看板「猪群山登山道ストーンサークル」がある。車で5分ほどで登山口駐車場に到着する。
- ②**白野登山口**:豊後高田市街地から国道213号を真玉方面に進み、白野郵便局手前を右折する。道なりに進むと、登山口である飯牟礼神社下宮に到着する。



常盤登山口



ストーンサークルからの絶景。ストーンサークルの他にも巨石が楽しませてくれる。

**Course Guide**

猪群山はどっしりとした単独峰で遠くからでも分かりやすい。登山口は、常盤と白野の両地区にある。

①**常盤登山口**は、かなり整備されていて、四季折々の植物も楽しむことができる。駐車場から林道を登っていき、次第に登山道らしい細い道へ変わる。そのあたりから地元方言の看板が現れ、微笑ましくも的確に頂上へ導いてくれる。歩き始めて約30分で**1立石**と呼ばれる大岩に着く。立石から急斜面を20分ほど登ると、見晴らしの良い**2いっぶく望**に出る。急斜面はここまで。この先は緩やかで広い尾根を10分ほど歩くと東屋のある**猪群山山頂**に到着する。

**白野登山口**は、昔からの登山道で、飯牟礼神社下宮から上宮への信仰の道を経由する。下宮を抜けて登って行くと一旦道路に出る。ここを左に進むと上宮だが、正面の**3北谷登山道**に進もう。

②**北谷の登山道**は荒れ気味で、杉林の中を谷筋に沿って登って行くと山頂とストーンサークルをつなぐ道に出る。右へ行くと山頂に着く。

③**遊歩道コース**は、北谷登山道入り口から右へ約5分道路を歩くと、**4遊歩道**の入口看板と駐車場がある。車でここまで行くと山頂へは最短距離。整備された階段状の登山道が山頂へ導いてくれる。

ストーンサークルは、山頂から東へ約10分進んだ先にある。入口には陰陽石があり、その奥には御神体石がある。ここは絶景で、古の人々が神事を司る姿が浮かんできそう。

猪群山は、ストーンサークルがシンボルの山。昭和56年には作家の松本清張氏と考古学者の斎藤忠氏が登って話題となった。



【緯度経度】山頂:北緯 33° 36' 23" 東経 131° 31' 00" 常盤登山口:北緯 33° 36' 04" 東経 131° 30' 34" QRコードP91 白野登山口:北緯 33° 36' 53" 東経 131° 31' 13"



A オレンジロードから見た猪群山。どっしりとした風格が漂う。B いっぶく望という名前がぴったり。まさに一服したい景色が広がる。C 遊歩道コースから山頂の東屋へ。山頂には東屋の他に、ベンチも置かれている。D 常盤登山口から30分の立石。